

Ⅲ. 教育制度について

仕事のやりがいを見つけて、求められる療法士になる！

◎2019年度より「共育プログラムSIT」をスタートしました。

◎入職時は、基本的な疾患ごとのリスク管理や関わり方から学びます。

◎見学、治療補助、副担当、主担当と段階づけて臨床業務に慣れていきます。

◎カンファレンスや症例検討会で、評価やリーディング力を伸ばせます。

◎必須推奨プログラムで、様々な領域の知識・技術を深めます。

◎さらに、困った時も安心。

専任の業務指導担当者が、仕事の手順をアドバイス。

先輩療法士が治療場面で技術指導してくれる制度(=SV制度)でステップアップ。




頼れる先輩が
います



学会発表にも
積極的にチャレンジ!!

- ◎ スモールステップで出来る事を増やそう！
- ◎ 結果がみえるので自分が何に取り組めば良いかわかりやすい！



LEVEL5 Specialist	自身の専門領域を選択し、 特定分野において高度な 知識・技術を有する療法士
LEVEL4 Generalist	患者・利用者の障がい像全体を把握 することができ、幅広く対応できる 療法士 分野を限定しない広範囲な知識・技術・ 経験を有する療法士
LEVEL 3	指示などがなくても、一人前の仕事ができる段階 終了目標時期: 5年目末
LEVEL 2	一定の指示のもとにある程度の仕事ができる段階 終了目標時期: 1年目末
LEVEL 1	エントリーレベル(試用期間: 3ヶ月)

社会医療法人有隣会 東大阪病院 リハビリテーション部門



2023年10月1日に新病院が開院しました。



リハビリテーション室

社会医療法人有隣会 東大阪病院

〒536-0005

大阪市城東区中央三丁目-4-32

TEL (06)6939-1121

FAX (06)6939-1191

URL <https://www.yurin.or.jp/>

I. リハビリテーション部門のご紹介

<リハビリテーション部門の理念>

～行動のすべてを、QOL向上の力へ～

「最大限の機能回復」「最大限の能力の活用」「社会参加への復帰」に貢献します

- 急性期リハ(整形・内科)・回復期リハ・緩和ケアの各病棟を経験できます。
- 同じ病気やケガであっても心身機能の状態、年齢や性別、役割、趣味、ご本人やご家族の思いを反映して、お一人おひとりに合わせたプログラムを提供しています。
- ご本人、ご家族の退院後の生活につながるよう関わります。

リハビリテーション部門 療法士92名 事務員2名

リハビリテーション部

一般病棟・障がい者施設・緩和ケア病棟・外来

PT	OT	ST	PT	OT	ST
22名	15名	6名	24名	21名	4名
脳血管疾患(主に透析実施されている方) 整形外科疾患 廃用症候群			脳血管疾患 整形外科疾患		高次脳機能障害 摂食嚥下

※STは入院のみ対応

回復期リハビリテーション病棟では365日リハビリ(1日6単位以上)を提供！
一般病棟でも365日リハビリを実践！

【施設基準】 回復期リハビリテーション病棟1 脳血管疾患等リハビリテーション(I)
運動器リハビリテーション(I) 呼吸器リハビリテーション(I)
がんリハビリテーション

【認定療法士】 3学会合同呼吸療法認定士(11名) 認定理学療法士(脳卒中3名・運動器2名)
認定作業療法士(3名) セラピストマネージャー(1名)

106名の充実したスタッフ数!!

在宅リハビリテーション課

(訪問リハビリ)

PT12名 OT1名 ST1名



II. 東大阪病院の療法士の1日

8:30 始業

環境清掃・情報収集

当日の訓練時間を患者さんに伝えたり情報収集をします。

9:00 訓練

カルテ記入

療法士間の情報交換

12:30 休憩

スタッフルームや食堂で過ごします。

13:30 カンファレンス

訓練

訓練後やすき間時間にカルテを入力したり、申し送りなど関連書類を作成します。担当者同士の情報交換も行います。

17:00 終業

※PT・OTは遅出・早出があります。

目標は
平均18単位

勉強の機会を
上手に活用して技術UP!!

回りハは 1日7人前後
急性期は10人前後の
患者さんの訓練をします



リハビリに
活かすために
手術見学も
します



地域の公民館に
出向いて
出張健康講座なども
担当します



新しい治療機器の
導入に
力を入れています

